

展示解説書第13集

生きもの発見



和歌山県立自然博物館

生きもの発見

ルール

- 原則として生きものたちが住む場所、写真を写した時期しか教えていません。
- 目標の生き物を見つけたら、図鑑などでその種類であることを確認して下さい。
- 発見した生きもの名前、観察した日時と場所、観察したことをメモして下さい。
- 生きものは取らずに観察するだけにして下さい。
- 一人で野山や水辺に出かけるのは、非常に危険です。

成績

- 少なくとも3種類以上発見して下さい。
- 7種類以上発見できたら、たいしたものですよ。
- 10種類以上発見できたら、観察したことをまとめ、学校の自由研究などで発表してみましょう。

もくじ

発見する生きもの	ページ
ルール、成績、目次	1
メジロ、スミレの仲間	1～2
タンポポの仲間	3
アユ	4
カタツムリの仲間	5
カブトムシ	6
ホンヤドカリの仲間	7
イシマテガイ	8
ハクセンシオマネキ、アマモ、カジメ	9～10
キノコの仲間	11
ジョロウグモ	12
ガンカモの仲間	13～14

メジロ

- 夏はどこでも、秋は果樹園、秋から春にかけては海岸林にみられます。
- 繁殖期は4月から7月にかけてです。
- メジロは和歌山県の県鳥です。



7月中旬



里山の池
5月上旬



果樹園
秋

自然博物館友の会会長 前田 玄津二



5月上旬

スミレの仲間

- 日当たりのよい道ばた、池や川の堤防などで見られます。
- 3月下旬から5月下旬にかけて花を咲かせます。
- 和歌山市周辺では、スミレ、タチツボスミレが多く見られます。



スミレの生える場所



タチツボスミレ



スミレ



スミレ

那賀郡打田阿海神社
4月下旬